

ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑の続報

2017年5月22日

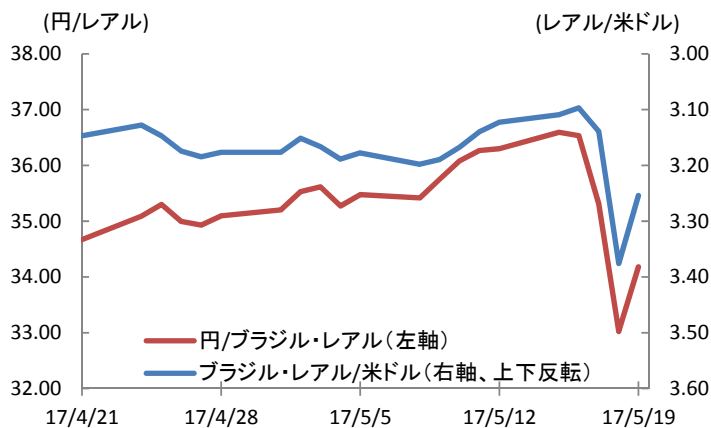
<疑惑の証拠は決定的とは言えない内容>

テメル大統領が汚職隠ぺいのために口止め料の支払いを承認した証拠とされるテープが公開されましたが、その内容は、事前報道ほど決定的なものではありませんでした。市場では、大統領の政権運営に与える影響が低下したとの見方から、買い戻しの動きが見られました。

また20日（現地時間）にはテメル大統領はテレビ放送にて会見を行い、証拠のテープは改ざんされたものであり捜査の停止を最高裁判所に求めたことを明らかにしたほか、あらためて辞任する考えを否定しました。

為替市場の推移

(2017年4月21日～2017年5月19日)



(出所)ブルームバーグ

<財政再建の姿勢が維持されるかに注目>

疑惑をめぐっては、検事総長がテメル大統領への批判の声明を出したほか、国民のデモ活動が見られます。財政再建を主導するテメル大統領の政権運営への影響は依然として予断を許さない状況であり、今後の進展を見守る必要があると考えています。また合わせて、目先のイベントとして、下院で行なわれる年金改革法案の採決に関しても、ブラジル政府の財政再建の意思が揺るがないものかどうかを確認する試金石として注目されます。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

<ご参考> 当社の関連リサーチ

下記のリサーチでは、直近のブラジルに関するテーマやその背景などをお伝えしています。

マーケットレター

- ・ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑と今後の注目点 (2017/5/19)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170519_1.html
- ・ブラジルの政策金利引き下げと金融市場見通しについて (2017/4/13)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170414_3.html
- ・ブラジルが政策金利を0.75%ポイント引き下げ (2017/2/24)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170224_1.html
- ・ブラジルが政策金利を0.75%ポイント引き下げ (2017/1/12)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170112_1.html

動画

- ・ブラジルマクロ経済～構造改革と利下げで経済環境見通しが改善するブラジル経済～ (2017/1/16)
<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov13.html>
- ・ブラジル債券市場～良好な投資環境が続くブラジル債券投資～ (2017/1/16)
<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov14.html>
- ・ブラジル株式市場～新政権による改革～ (2017/1/13)
<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov11.html>

Weekly Report

- ・ブラジルの金融市場動向 (毎週更新)
<http://www.daiwa-am.co.jp/market/weeklyreport.php?type=6>

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会